

## 【速報2】リビア洪水：ダム決壊で建物ごと海へ押し流され 多数の死者発生、日赤は救援金募集へ

9月10日にリビア東部で発生した洪水により、当初の予想をはるかに超える大規模な被害が発生しています。

ハリケーン「ダニエル」による暴風雨により複数の都市が冠水したことに加え、沿岸都市デルナにある2つのダムが深夜に決壊、海まで繋がる小さな涸れ川（ワジ）に大量の水が流れ込み、河川兩岸の建物を住民ごと一気に海へ押し流す惨事となりました。

これまでにリビア赤新月社が確認した犠牲者の数は2,000人を超えていますが、行方不明者は10,000人にのぼる可能性が推測され、死者数はこの数日で急激に増加することが懸念されています。また洪水により避難した人の数は20,000人以上とされ、救助・捜索活動に加えて、避難した人びとへの緊急支援も喫緊の課題となっています。



建物や車両などが海まで流された被災地の様子©リビア赤新月社

被害の大きいデルナでは電気やインターネットなどの通信の切断や、建物の損壊、道路の冠水による通行止め、また、ボランティアの安全確保など、人道支援を行う前に立ちはだかる問題も膨大です。現地リビア赤新月社は限られた資源の中で人びとの避難支援や、行方不明者の救助・捜索や生存者への応急手当を続けています。

国際赤十字もリビア赤新月社の活動をサポートするため、資金援助や救援物資の提供、緊急対応要員の派遣などの準備を進め、順次支援を開始しています。



冠水した道路で動けない車両を移動させるボランティア  
©リビア赤新月社



トルコ赤新月社が食料セットや衛生用品キットを  
リビア赤新月社へ提供©トルコ赤新月社

## ■日赤は明日 9 月 14 日から海外救援金の募集を開始

日本赤十字社は、この度のリビア洪水の被害状況を受け、**明日 9 月 14 日より「2023 年リビア洪水救援金」の募集を開始いたします。**お寄せいただいた救援金は、国際赤十字・赤新月社連盟、赤十字国際委員会、リビア赤新月社、日本赤十字社が行う救援・復興支援活動、防災・減災活動等に充てられます。皆さまの温かいご支援をよろしくお願いいたします。

(9 月 14 日追記) 救援金の受付を開始しました

### 「2023 年リビア洪水地震救援金」

受付期間： 2023 年 9 月 14 日（木）～2023 年 11 月 30 日（木）

用途： 国際赤十字・赤新月社連盟、赤十字国際委員会、リビア赤新月社、日本赤十字社が行う救援・復興支援活動、防災・減災活動等に使用されます。

[2023 年リビア洪水救援金へのご寄付はこちら](#)



### メールマガジン『赤十字国際ニュース』

赤十字が世界中で行っている人道支援活動の最前線と、それを取りまく最新ニュースをメールでお届けします。

メールマガジンへの登録は、左の画像をクリックしていただくか、QR コードを読み込んでいただいた先の登録フォームからお願いいたします。

